



花園

令和3年6月8日発行 No.6

【教育目標】
笑顔いっぱい
いのちかがやけ
花園の子

<令和3年重点教育目標> 『やる気スイッチ ON! 花園の子』

花園小学校HP <http://www.otaru.ed.jp/hanazono-ps/>

『あいさつをしましょう』

校長 木村 俊夫

登校時、子どもたちの元気な挨拶を耳にすると「今日一日なにかいいことがありそうだ」という小さな期待感が自然と湧いてきます。

コミュニケーションの原点は、顔を合わせて相手の声の調子や表情、仕草などを確認しながら言葉を交わすことから始まります。

人は、周囲の人と豊かなコミュニケーションがとれると気持ちが安定します。あいさつが当たり前に行える子どもたちに育ってほしいと願っています。まずは、身近な方とのあいさつから広げてほしいと思います。

- ・あいさつは、人と人をつなげます。
- ・あいさつは、友だちの心を明るくしてくれます。
- ・あいさつは、あなたの心に勇気を与えてくれます。
- ・あいさつは、みんなを幸せにしてくれます。



Chromebook(クロームブック)を持ち帰った試用オンライン学習

5・6年：5月24日～26日、3年・4年：5月26日～28日、1年・2年・いずみ：6月2日～4日

5月より本校でも市から貸与された一人1台のクロームブックを活用した授業がはじまりました。将来的には、クロームブックも教科書などと一緒に持ち帰り、家庭学習で活用することも目指しています。

クロームブックは、日常における学習活動での活用とともに、新型コロナウイルス感染等で、長期間の学校閉鎖や学級閉鎖が必要となった場合は、「学びの保障」のために各家庭に持ち帰り、オンライン学習に取り組む学習器具となります。

本校では、家庭でのWi-Fi接続状況を確認するため全学年で「試用オンライン学習」(Google Meet)を実施しました。大きな接続トラブルはありませんでしたが、課題も見つけることができました。今回の試用オンライン学習の検証結果を、オンライン学習を実施する際の参考とし、より確かな「学びの保障」を充実させていきます。各ご家庭で対応のご協力をいただき、ありがとうございました。



↑2年オンライン学習

【今回の Chromebook 持ち帰り試用について、いただいたご意見など】

◆ Wi-Fi 接続、Chromebook 機器、GoogleMeet などについて

「花園小に自宅が近いので学校の Wi-Fi に接続されました」

「中学生と同時刻のリモートで回線がダウンしました。複数人の利用で弊害が出るのでしょうか？」

「GoogleMeet をしているときに友だちの何人かが画面に映っていませんでしたが…」

「GoogleMeet の時に、ネットワークエラーが続き、繋がりにくかった」

「リモート授業の時間に保護者が不在の場合は、子どもだけで授業を受けるのでしょうか？」

「GoogleMeet 画面で、しばらくするとエラー表示が出て、先生の声も聞こえなくなりました」

「家にあるポケット Wi-Fi につないだところ、エラーで途中退出することになりました」

◆ Chromebook の使い方やルールについて

「持ち帰った Chromebook で、YouTube 等を見ても良いのでしょうか？」

「壁紙が元に戻らなくなっていました。問題ありませんか？」

◆ その他

「楽しくできて、またやりたいと言っています」

「実際の休校などで、オンライン授業になった場合は、画面の大きさ、授業時間、子どもの集中力などが大丈夫かな、と思います」



↑ Chromebook で桜を撮影する 4 年生

- Wi-Fi などのネット回線については、各ご家庭の環境が違うことや小樽市一律で市内小中学校が契約しているため、接続の可否や接続状況を学校で制御することはできない状態です。また、全ての保護者が在宅時間に配信することは難しいと思います。
- 各児童が使っている ASUS 製の Chromebook は、既定の壁紙を変更すると、戻らない仕様となっています。本校でも様々な Chromebook の事例を検証していきます。
- 本校では「まずは Chromebook を使って、道具に慣れる」との指針で活用を始めました。使い方については、小樽市小・中学校の「Chromebook のルール」「家庭での Chromebook 使い方」を児童に配布して指導しています。参考にしてください。※配付文書は花園小HPにも掲載しています。

寄り道せず下校する！…ご注意ください！

保護者の方から「子どもが、まだ家に帰っていません」との連絡を受けることが多くありました。

1～3年生が多いのですが、その原因のほとんどは、下校時に家に戻らず、そのまま友だちの家に遊びに行ってしまったというものです。暗くなる時刻になると、子どもが危険にさらされる確率も高くなります。学校では「寄り道せず下校する」よう指導していますが、ご家庭でも同様の指導をお願いいたします。

